

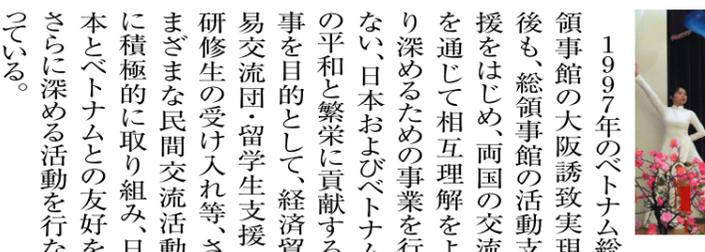
# 故郷の春 2026年テト新春祝賀会 日越の末永い友好関係のために

2月13日、在大阪ベトナム社会主義共和国総領事館(大阪府堺市)で、テト(旧正月)の祝賀会が行なわれた。主催は在大阪ベトナム総領事館。



功労者に記念品(2025年7月より施行されたベトナムの新行政区地図)が授与された

組合総研も参加協力する認定NPO法人日越関西友好協会(築野元則・理事長)は、経済界や行政等と連携し、ベトナム総領事館の大阪誘致を実現させる事を初期の目的として1995年に任意団体として設立・発足。



華やかなベトナム舞踊

1997年のベトナム総領事館の大阪誘致実現後も、総領事館の活動支援をはじめ、両国の交流を通じて相互理解をより深めるための事業を行ない、日本およびベトナムの平和と繁栄に貢献する事を目的として、経済貿易交流団・留学生支援・研修生の受け入れ等、さまざまな民間交流活動に積極的に取り組み、日本とベトナムとの友好をさらに深める活動を行っている。

テトは全てのベトナム人にとって神聖で特別な季節です。世界のどこにいても、この時期は祖国、家族、そして民族の原点に想いを寄せ、愛するベトナムへの誇りと希望を分かち合う大切な機会です。本日、皆様と一緒できる機会が、在日ベトナム人にとって大きな励みであるとともに、両国民の間

に築かれてきた友情、親愛、そして長年にわたる絆を象徴するものです。第14回ベトナム共産党大会は、我が国の新たな発展段階を切り拓きました。2030年までに近代的工業を有する中高所得レベルの発展途上国となる事を、そして2045年までに高所得レベルの先進国となる事を目標として掲げました。また同大会ではグリーン・トランスフォーメーション、デジタル・トランスフォーメーション、科学技術の発展、イノベーションの推進を重要な優先課題として明確に位置付け、迅速かつ持続可能な発展の中核的原動力とする方針が示されました。これらまさに日本が世界トップ級の

関係は力強く発展し、経済科学技術、環境、人材育成、文化交流、地方間協力など、幅広い分野において協力が一層深化しています。地方間の連携、企業交流、人材育成、人的交流の取り組みも着実に進展し、両国の包括的戦略的パートナーシップもさらに強固なものになっていきます。ベトナムおよび在日ベトナム人コミュニティへの、これまで温かい支援を賜りました日本の関係機関、地方政府、団体、企業、そして多くの日本の友人の皆様にご心より感謝申し上げます。

新春を迎え、私の日本での任期も残り少ない時期に差し掛かっておりますが、これまでに賜りました温かい援助と、誠実なご協力に心から感謝申し上げます。在日ベトナム人コミュニティが増え、発展を遂げ、ベトナムと日本の友好関係が末永く発展し続けます事を心より祈念いたします。テトが、これからも民族の団結と、日越友好の絆を深める大切な場として受け継がれていく事を願っています。



伝統的なベトナム料理が並び

ベトナムでは旧暦の1月1日、つまり旧正月に新年を祝うのが習わしだ。この日は「テト」と呼ばれ、一年でもっとも大切な祝日となっている。春の訪れを感じるこの時期は、故郷を離れて世界各地で暮らすベトナム人の心は期待と喜びに満ち溢れ、祖国に思いを馳せる特別な時間である。喜びにあふれる会場のホー・チ・ミン国家主席記念ホールには、政界、財界、経済界、そして在日ベトナム人コミュニティや留学生など、約300名が招待され、新年を祝った。ステージではベトナムの歌謡やベトナム舞踊、そして抽選会など多くのパフォーマンスが披露され、テーブルにはフォー(ライスヌードル)やナム・ホア・チュイ(野菜とエビとナッツのサラダ)などベトナム料理が並び、本場の味を求めて長い列ができていた。

ベトナムは昨年、独立80周年を迎え、大きな改革を行ないながら、新しい時代に向けて着実に前進しています。その新しいベトナムの時代に向けて、チン首相からは、特にこの関



ベトナムのチン首相がスピーチ

新時代に向けて 日越関西友好協会 築野元則・理事長

西地域との協力、心と心の触れあう友好について高い関心が寄せられました。日本も新しい時代に向けて、大きな改革が始まろうとしています。日本は元気なベトナムとの交流を進め、その元気を貰いながら、お互い、前を向いて進んで行きたいと思えます。

また、同大会の中で、ベトナムの国家的な力の基盤は全民族の大団結にあることを、改めて強調いたしました。その中で在日ベトナム人コミュニティは祖国と切り離す事の出来ない存在であり、国家の力を形作る重要な一翼を担っています。知識や先端技術、潜在的価値が集積する日本において、生活し、働く皆様は、両国を結ぶ懸け橋であり、民族の力と時代の力を結び付ける存在として、ベトナムの新たな発展段階に実質的に貢献する事が期待されています。

三月場所 尾上部屋力士番付

【幕下】	西7枚目 伊波	西80枚目 ☆坂林
	東12枚目 ☆北大海	【序二段】
	東17枚目 ☆春山	西24枚目 ☆玄武丸
	西37枚目 城間	西55枚目 九鬼王
	東7枚目 穂嵩	西60枚目 照寶
	西78枚目 高馬山	西81枚目 富士の輝
	西79枚目 ☆高倉山	東94枚目 真ノ丸
		(澤崎改め)

☆印は番付上昇の力士

ホームページからのご回答はこちらから

http://www.kumtaisouken.com/questionnaire/questionnaire.html

アンケートご協力をお願い

平素、「提言」読者の皆様にはお世話になり、厚く御礼申し上げます。

「提言」編集部では、よりよい紙面づくりのために広く読者の声をお聞かせたいと考えております。つきましては、ご多忙の事とは存じますが、皆様にアンケートのご協力の程をお願い申し上げます。

ご回答いただけます場合は、同封のアンケート用紙に記入の上、ファクシミリで返信いただくか、もしくはホームページのアンケート記入フォームからご回答をお寄せください。

(http://www.kumtaisouken.com/questionnaire/questionnaire.html)



新四股名で飛躍を期す

大相撲三月場所(3月8日初日・エディオンアリーナ大阪/大阪府立体育会館)が開催されるのに先立ち、2月24日に日本相撲協会から新番付が発表された。

三月場所最大の焦点 取り戻せば、上位戦線は、先場所で大関優勝 一気に緊迫する。

新四股名は「真ノ丸」

尾上部屋に所属する澤崎が、令和八年三月場所から四股名を「真ノ丸」に改めることが分かった。

序盤から一戦一戦が重みを増す。重圧との戦いをどう乗り越えるかが試金石となる。

一方、横綱陣では怪我がらの完全復活を期す大の里(二所ノ関部屋)、そして氣迫あふれる相撲で人氣を集める豊昇龍(立浪部屋)の状態が目玉とされる。両横綱が本来の力を